

コストを抑えた新たな広帯域・高信頼のエントリー型VPNサービスを提供

ビジネスVPNプラスは、NTT NGN網とのIPoE接続を利用した次世代VPNサービス
PPPoE接続を利用した従来サービスに比べて広帯域・低遅延・高信頼化を実現します。

広帯域：従来のビジネスVPNと比べ2倍以上のスループットを実現！

低遅延：NGN網内での折り返しのため低遅延(従来サービス比半分以下)を実現！

高信頼：標準で設備を東西分散、関東被災時にもサービス継続可能！

インターネットVPNにおける運用課題／動向

課題1

ベストエフォート回線を利用しているが、高速・低遅延で通信を行いたい

課題2

逼迫しているセンター拠点のトラフィックを解消したい

課題3

震災等が発生した際も、継続して通信を行いたい

解決策1

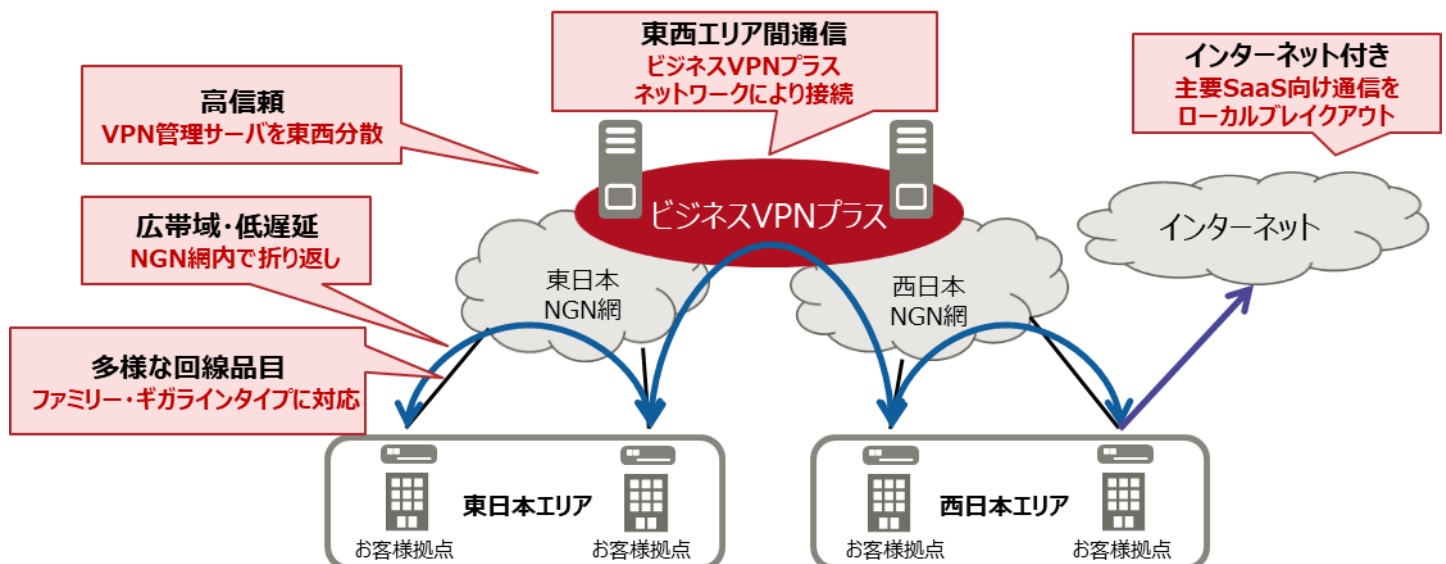
IPv6に対応したNGN網とIPoE方式により、高速化と遅延を解消

解決策2

特定通信を拠点から直接インターネットへ接続させることでトラフィックの逼迫を抑制します

解決策3

拠点間のVPNを制御する管理サーバを二重化し、災害時も片系での運用が可能



サービスの特長

① 安価な高速イントラネット環境を実現

IPoE接続により、安価なフレッツ回線においても下り最大1Gbpsのスループットを実現。必要に応じバックアップオプションによる高信頼構成も実現可能。

② 通信設備のディザスタリカバリー(DR)構成へ対応

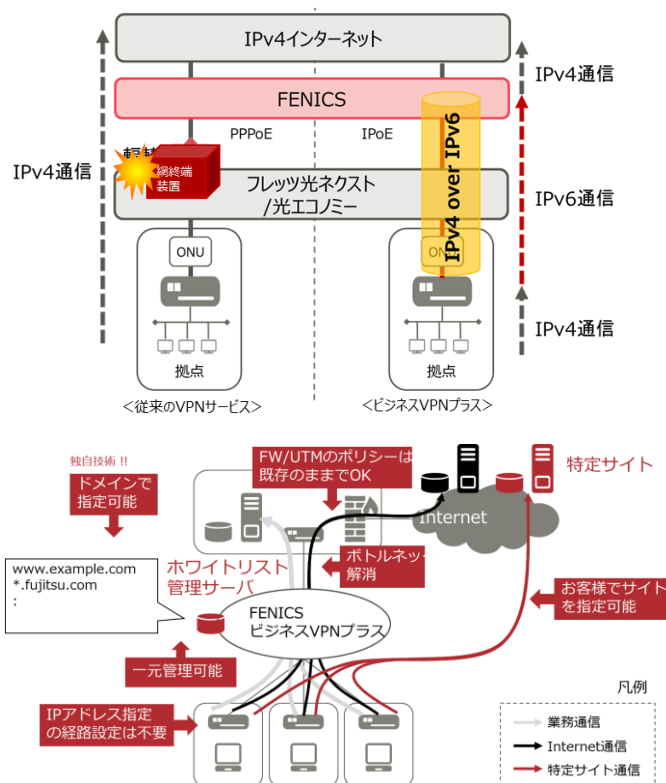
拠点間のVPN通信を制御する設備(VPN管理サーバ)を東日本・西日本エリアへ分散し、被災地域以外に通信影響を与えないDR型ネットワークを実現。

③ 拠点から直接IPv4インターネットへのアクセスが可能

遅延の原因となるIPv4のフレッツ網終端での輻輳区間をIPv6(IPoE)網でIPv4 over IPv6トンネルを利用することで回避。

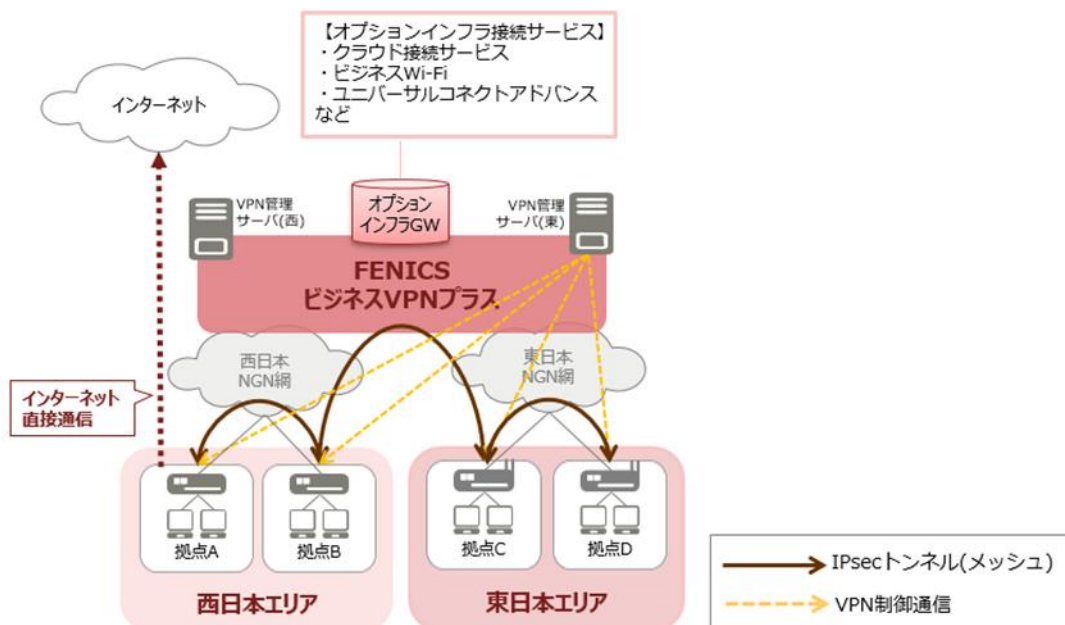
④ 多彩なオプションサービスを利用可能

ユニバーサルコネクタアドバンス、クラウド接続、ビジネスWi-Fi等のオプションサービスを利用可能。



サービス構成

VPN構成は、指定いただくセンター拠点を中心に、各拠点をフルメッシュ型のVPNで接続します。各拠点とセンター拠点との通信だけでなく、各拠点間とのダイレクト通信がビジネスVPNプラスにおける標準構成となります。また、インターネット付きサービスをご契約することで、拠点LANから直接IPv4インターネットへアクセスが可能になります。



お問い合わせ先

製品・サービスについてのお問い合わせは[コチラ](#)

富士通株式会社 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

